

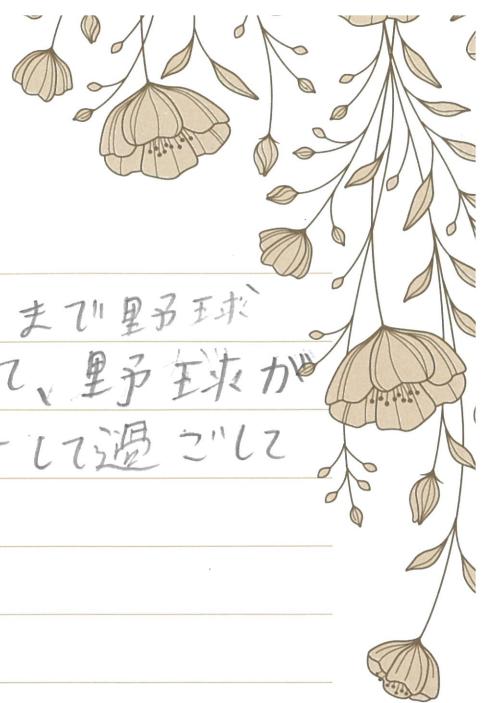
震災から復興

を目指してみんなが

ぼくは、島根県大田市の長久
スポーツ少年団で野球をして
います。本瑛心といいます。
今年の1月1日に震災の話を聞
き、石川県のみなさまの事がす
ごく心配になりました。ニュースで
見ていて、今すぐ地震というの
が無くなればいいと思いました。

ぼくたちにできることは少しあ
りませんが、みなさまのことを
応援していますそしていつか
全国大会でみなさんと対決

したりで、その日まで野球
をがんばり、そして、野球が
できることに感謝して過ごして
いきたいです。



石川県の野球をやっているみんなへ
テレビで地じんの放送を見てとても心配になりました。

ぼくも大田市地じんどちら強の地じんが
あ、た時、とてもこわい思いをしたことを覚えて
います。

ぼくたちも野球ができることを当たり前に
思わず野球をがんばります。

またいつか全国大会でいいしょに野球が
できるようにおたがいがんばろうね。
遠くはなれついるけれど同じ空の下から
応援しています。

令和6年2月
大田東ジュニアベースボールチーム

主将 服部 春流

石川県の野球
チームのみなさんへ

ぼくは島根県、大田市五十嵐町
というところに、野球スポーツ少年団
に入っています。早くこうこう
して、みなさんがまたおもいっきり
野球が出来る事を折っています。
そして、いつか全国大会で対戦できる
ことをたのしみにしています。
がんばってください!!!

大田西ベースボールクラブ

キャブテン 清水和博

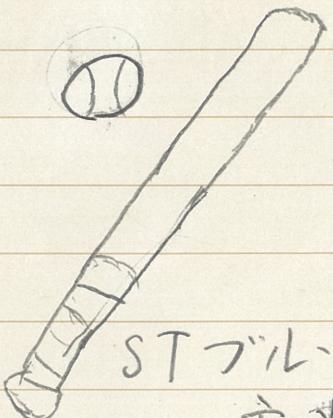
ぼくは石川県の地震と
津波をテレビで見てとても
わかります。

家がくずれて地面がわれて、
人が亡くなつて悲しいです。

大変な時だから自分たちと
同じで全国をめざしてがんば
ついる仲間を少しでもおうえん
したくてホールを送ることにしま
した。

自分たちも全国をめざして
毎日練習をがんばっています。

みなさんも震災に負けず
力しうにがんばりましょう。
全国で戦えることを楽しみ
にしていきます。

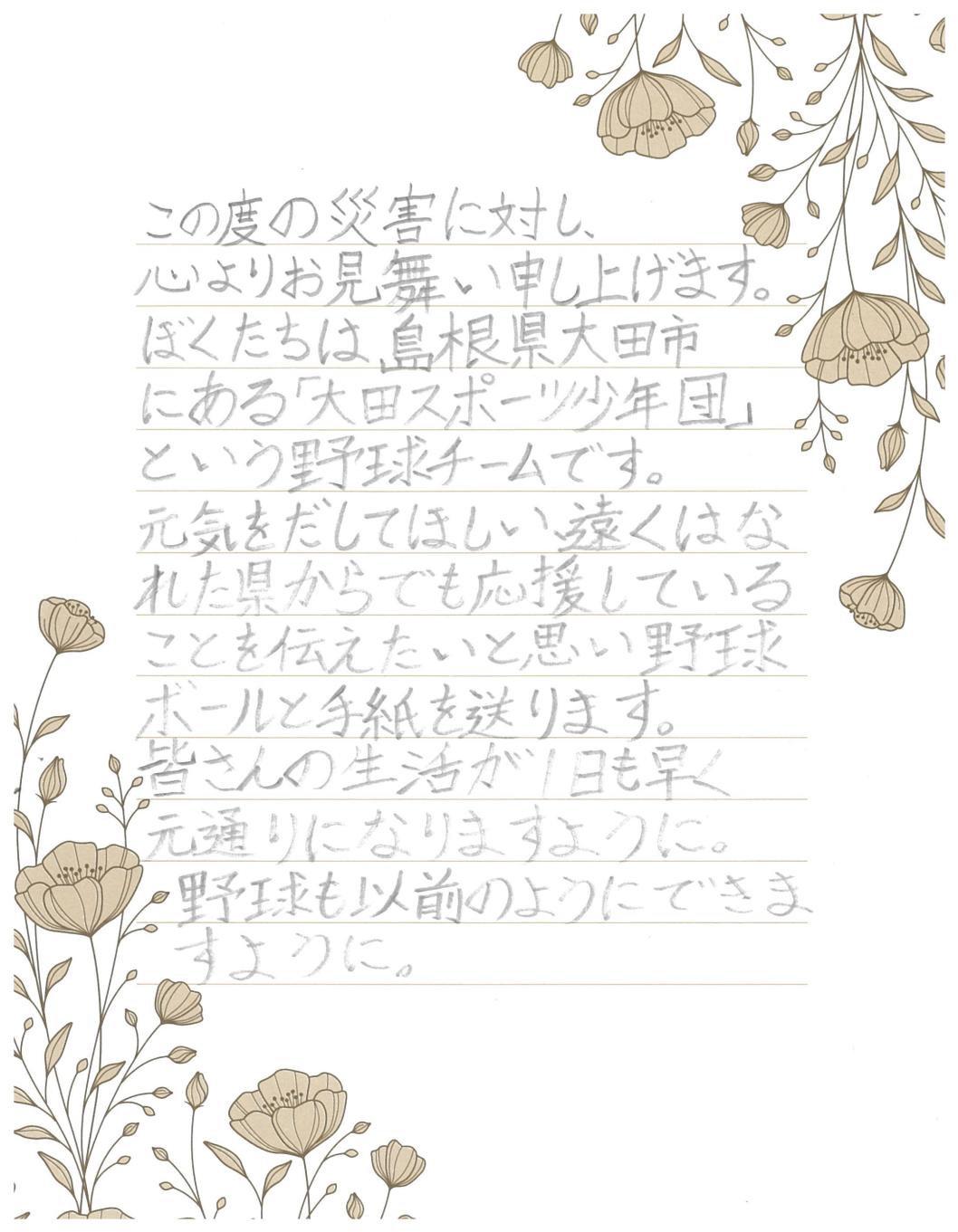


STブルーウィングス

主将

川上 相矢

この度の災害に対し、
心よりお見舞い申し上げます。
ぼくたちは島根県大田市
にある「大田スポーツ少年団」
という野球チームです。
元気をだしてほしい遠くはな
れた県からでも応援している
ことを伝えたいと思い野球
ボールと手紙を送ります。
皆さんの生活が一日も早く
元通りになりますように。
野球も以前のようにできま
すように。



夢をあきらめずに
がんばってください。
寒いですが体調に気を
つけてお過ごしください。

令和6年1月
大田スポーツ少年団
主将 関田 広悟